



KUDO

LARGE FORMAT WST® LINE SOURCE

KUDO®は、有効帯域幅が35Hz~20kHzの大空間ラインソースオペレーション向けのシステムです。サブウーファーのSB18を加えると32Hz、SB28を加えると25Hzまで低域を拡張できます。

KUDO®システムは3ウェイのクワッド・アンプで、パスレフ型エンクロージャーの中に12"トランスデューサーを2つと高性能な5"MFドライバーを4つ備え、2つの1.75"HFダイアフラムが2つのDOSC®ウェーブガイドに搭載されています。キャビネットにはモジュラー・ディレクティビティ・テクノロジー（特許出願中）を活かしたKルーバーを組み込み、DOSC®ウェーブガイドと垂直な面においてMF/HFの指向性を4種類に設定できるようになっています。DOSC®ウェーブガイドを搭載し、同一平面上で左右対称な指向性を生むKUDO®は、5つのWST®の基準を満たします。

KUDO®エンクロージャーには高品位のバルト海産カバの合板を使用し、リギングポイント（4ヶ所）は埋め込み式にして目立たない作りになっています。湾曲度を変えたV-DOSC®のような縦型ラインソースアレー（エレメント間を1°きざみで0~10°に設定）にした際は、ハイグレードなダイキャストスチールが最大で21台のKUDO®エンクロージャーのフライングを可能にします。また、エレメント間の角度を10°に固定させ、一定なカーブを描くラインソースとしてKUDO®を構成できるリギングシステムもあります。

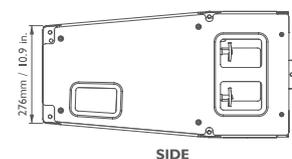
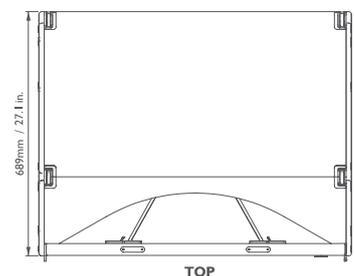
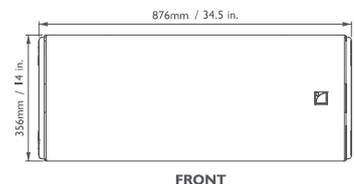
KUDO®システムは、確実にドライバーを保護し、2つのオペレートモードを最適化する専用のLA8jpアンプリファイド・コントローラーを用います。:

- **フルレンジモード** KUDO®のみのアプリケーション用
- **ハイパスモード** サブウーファーと組み合わせたコンフィギュレーションで用いる場合

どちらのモードにも、KUDO®の音色のバランスを最適化するために、K-LOUVER®の設定を50°、80°、110°にした場合に対応する3つのプリセットを用意してあります。KUDO®のパフォーマンスは、プリセットの選択と物理的な構成に依存します。



周波数特性(-10dB)	35 Hz - 20 kHz ([KUDO050_25] プリセット)
公称の指向性(-6dB)	水平方向: 50° か 110° 左右対称 25°/55° か 55°/25° 左右非対称 垂直方向: エレメントの台数とラインソースの湾曲角度に依存
最大音圧レベル ¹	130 dB ([KUDO050_40]プリセット)
入力 (連続)	LF: 2 x 450 W MF: 312 W HF: 75 W
コンポーネント	LF: 2 x 12" パスレフ・エンクロージャーにマウント MF: 4 x 5" 高能率 HF: 2 x 1.75" ダイアフラム・コンプレッションドライバー DOSC® ウェーブガイド付 公称インピーダンス: LF = 2 x 8 Ω, MF = 8 Ω, HF = 8 Ω
リギング ²	収納された、ハイグレード・スチール 縦型アレー: 角度は0、1、2、3、4、5、6、7、8、9、10°きざみ。最大KUDO 21台 横型アレー: 角度固定 (10°)、K-LIFT 1つにつき最高でKUDO 6台
フィジカルデータ	W x H/h x D: 876 x 356/276 x 689 mm 重量 : 87 kg コネクター: 2 x 8-pin PA-COM® ソケット マテリアル: 15, 18, 30 mm バルト海産、バーチ合板 仕上げ: グレイブラウン RAL 8019® フロント: ポリエステル塗装を施したスチールグリル、音響透過性のあるAimet製のグリルクロス リギング: ハイグレード・スチールにポリエステル塗装



¹ プリセットと適切なEQセッティングで、10dBのクレストファクターを持つピンクノイズを用いて計測した、自由空間上 1 mでの最大音圧レベル

² インストールのガイドラインは、L-ACOUSTICS®製品使用のために作られたSOUNDVISIONソフトウェアに規定されています。

ベストエックオーディオ株式会社

WWW.L-ACOUSTICS.COM

仕様規格・外観は、予告なく変更することがあります。